

ふるさと回帰型（石川モデル）



○ 入居の流れ

<地元・市町>

- ・土地の確保
- ・入居者とりまとめ

市町から
建設要請

<県>

- ・仮設住宅建設

完成後
2年程度住まい
(無償)

入居期間
終了後

<市町>

- ・市町有住宅に転用
- ・被災者に**有償貸与**

仮設期間後も
住まいを継続

一定
期間後

<地元・市町>

- ・希望があれば
入居者に**有償譲渡**

恒久的な住まいに

- ・集落空地、共有地等
- ・5~10戸程度建設可（一個人のための建設は不可）

〔メリット〕

- ・**自宅再建が困難な方でも、将来にわたり、地元に住み続けられる**

〔デメリット〕

- ・**入居までに時間がかかる**（土地選定や土地所有者との合意）
- ・**土地は市町への寄付が基本**（将来、市町有住宅とするため）

⇒ 市町を通じて、地域のニーズを丁寧に把握しながら、建設を進める。

